

日本語

アナログ取扱説明書

時間の設定

1. リューズを2の位置まで引き出します。
2. リューズを回して、時針と分針を動かして希望の時間に合わせます。
3. リューズを1の位置に押し戻します。



日付モデル

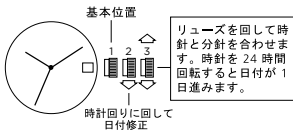
日付設定

1. リューズを2の位置まで引き出します。
2. リューズを時計回りもしくはその反対方向に回し、前日の日付に合わせます。日付が変わる方向は、腕時計の種類によって異なります。

時刻の設定

1. リューズを3の位置まで引き出します。
2. 反時計回りの方向へリューズを回して時間を進め、その日の日付に変わるまで回します。
3. 正しい時刻に時計を合わせます。

午後10時から午前2時までの間は、日付の自動変更機能が作動しているため、日付を変更しないでください。無理に変更すると故障の原因となります。

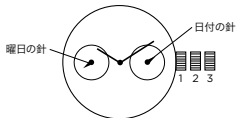


曜日/日付時計 VX36

日付と時間の設定

1. 3の位置にくるまで、リューズを引き出してください。
2. リューズを時計回りに回して、時針と分針を進めてください。

曜日を示す針は、時針と分針とともに動きます。ご希望の曜日が出るまで、リューズを回し続けてください。



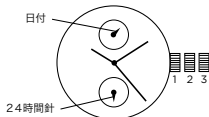
日付の設定

1. 2の位置にくるまで、リューズを引き出してください。
2. リューズを時計回りに回して、日付の針を進めてください。

マルチ機能 6P23

時間設定

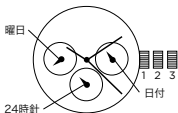
1. クラウンをポジション3まで引き出します。
2. 時計回りにクラウンを巻き、時針と分針を進めてください。24時間針も時針・分針と同時に動きます。希望する時刻になるまで巻いてください。
3. クラウンをポジション1に戻してください。



日付設定

1. クラウンをポジション2まで引き出します。
2. クラウンを反時計回りに巻き、日付を設定して下さい。
3. クラウンをポジション1に戻してください。

3アイ マルチファンクション 6P29/6P79



日付の設定

1. 2の位置にくるまで、リューズを引き出します。
2. リューズを時計回りに回して、日付の針を進めます。
3. リューズを1の位置まで戻します。

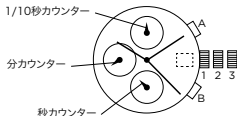
日付と時刻の設定

1. 3の位置にくるまで、リューズを引き出します。
2. リューズを時計回りに回して、時針と分針を進めます。曜日を示す針は、時針と分針とともに動きます。ご希望の曜日が出るまで、リューズを回し続けます。

24時サブダイヤルの設定

24時針は、時針と分針とともに動きます。時刻を設定するときは、24時針が正しく設定されていることを確認してください。

クロノグラフ・ストップウォッチVD55 (日付つき-VD57)



時刻と日付の設定

1. 時刻を設定する前に、クロノグラフがゼロ(12:00)の位置に停止しているか確認してください。
2. リュズを2の位置まで引き出します。リュズを時計回りに回して前日の日付に合わせます。
3. 秒針が12:00の位置にあるのを確認して、リュズを3の位置まで引き出します。今日の日付が表示されるまでリュズを時計回りに回します。リュズを回し続けて正しい午前/午後の時刻に合わせます。
4. リュズを1の位置に戻します。

注意:リュズが2の位置にあるときはボタンを押さないでください。ボタンを押してしまうとクロノグラフの針が動いてしまいます。

注意:精度を維持するために、午後9:00~午前1:00の間に日付の設定を行わないでください。

クロノグラフ機能

基本機能

1. Aボタンを押すとクロノグラフがスタート/ストップします。
2. Bボタンを押すとゼロにリセットします。

インターバルタイミング

1. クロノグラフの計測中にBボタンを押します。
2. もう一度Bボタンを押してクロノグラフに戻ります。
3. Aボタンを押してタイミングの計測を終了します。
4. Bボタンを押してリセットします。

クロノグラフの針をゼロの位置に調節

Bボタンを押したあとにクロノグラフの針が正しいゼロ(12:00)の位置に止まらない場合(例、電池交換後など)：

1. リュウズを3の位置まで引き出します。
2. Aボタンを押して、クロノグラフの1/10秒カウンターをひと目盛りずつ進めます。Aボタンを押し続けると早く進みます。
3. Bボタンを押して、秒と分カウンターをひと目盛りずつ進めます。Bボタンを押し続けると早く進みます。
4. リュウズを1の位置に戻します。

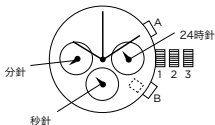
クロノグラフモデル JS25/VD54 (日付機能付き VD53)

時刻の設定

1. 時刻設定前にクロノグラフ秒針がゼロ(12時)の位置にあることを確認します。
2. リュウズを2の位置まで引き出します。
3. リュウズを時計回りにまわし、前日の日付が出るまで進めます。
4. 秒針が12時の位置にきたら、リュウズを3の位置まで引き出します。
5. リュウズを回して針を進め、正しい時刻にセットします。

注：サブダイヤルの24時間針は主ダイヤルの時分針に順じて動きます。主ダイヤルの時刻合わせをする際には、24時間針で午前/午後が正しく設定されているかどうかを確認してください。

6. リュウズを1の位置まで押し戻します。
注：リュウズが2の位置にある時は、ボタンを押さないように注意してください。 ボタンを押すと針が動いてしまいます。



クロノグラフの使用法

1. Aボタンを押して、スタート/ストップします。
2. Bボタンを押して、クロノグラフをリセットします。

中間計測 (VD53/VD54)

1. クロノグラフ計測中にBボタンを押します。
2. Bボタンを再度押してクロノグラフ計測に戻ります。
3. Aボタンを押すと最終の計測となります。
4. Bボタンを押してリセットします。

クロノグラフ針位置の調整

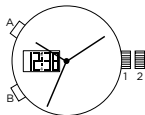
クロノグラフ針がゼロ位置からずれている場合は、リューズを引きAボタンとBボタンを同時に2秒間以上押し続けてください。手を放すとクロノグラフの秒針と分針がぐるっと回転し、ゼロ位置に戻りますクロノグラフをリセットした後や、電池を交換した後など、クロノ針がゼロ位置に戻らないときに、下記の手順を行ってください。

1. リューズを2の位置まで引き出します。
2. Aボタンを押すとクロノ秒針、クロノ分針ともに時計回りに進みます。Bボタンを押すとクロノ秒針、クロノ分針ともに反時計回りに進みます。Aボタン、Bボタンとも1回押すごとに1目盛り分進みます。ボタンを長押しすると針が早送りで進みます。
3. リューズを1の位置まで押し戻します。

アナデジ1 - BJ3255

一般説明書/主要点

アナデジ
時刻
アラーム
ライト



アナログ時刻設定

1. ボタンを2に方向へ引き出します。
2. ボタンをまわし、希望の「時、分、秒」に合わせます。
3. ボタンを1の位置へ戻します。

デジタル機能/設定

A - ライト/設定ボタン

- ・ ボタンを押して画面を点灯します。
- ・ ボタンを3秒間長押しし、時刻設定モードに移ります。

B - モードボタン

- ・ 通常時刻モードで、Bボタンを押してスクロールすると多数のモードに変更されます。

注：設定モードで、30秒間操作をしないでおくと変更した全ての設定が保存され、画面は自動的にディスプレイモードに戻ります。

時刻、日付設定

1. 通常設定モードで、Aボタンを3秒間長押しし設定モードに移ります。「分」が点滅します。
2. Bボタンで「分」を調節します。Aボタンで「時」設定へ移動します。
3. Bボタンで「時」を調節します。Aボタンで「月」設定へ移動します。
4. Bボタンで「月」を調節します。Aボタンで「日」設定へ移動します。
5. Aボタンを長押しし、設定モードを終了します。

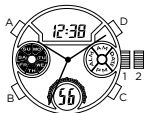
アラームモード

1. アラームモード画面で、Aボタンを3秒間長押し、設定モードへ移動します。「時」が点滅します。
2. Bボタンで時刻を調節します。Aボタンで「分」設定へ移動します。
3. Bボタンで「分」を調節します。Aボタンでアラームのオン/オフ選択、設定します。
4. Bボタンでアラームのオン/オフ操作をします。Aボタンでチャイムのオン/オフ選択、設定をします。
5. Bボタンでチャイムのオン/オフを調節します。
6. Aボタンを長押し、設定モードを終了します。

アナデジ2 - F008

アナログ時刻設定

1. ボタンを2の方向へ引き出します。
2. ボタンをまわし、希望の「時、分、秒」に合わせます。
3. ボタンを1の位置へ戻します。



デジタル機能/設定

通常ディスプレイ

1. AボタンまたはBボタンを押すと、ELバックライトが点灯します。
2. Bボタンを押してモードの変更を行います。モードは、通常ディスプレイ、クロノグラフ、アラーム、時刻/日付設定の順に進みます。
3. Cボタンを押すと、アラームモードに移動します。
4. CボタンとBボタンでチャイムのオン/オフをします。チャイムがオンの時に通常ディスプレイでCボタンを押すと、1週間の曜日が表示されます。
5. CボタンとDボタンでアラームのオン/オフをします。「 $\frac{1}{2}$ 」が表示されます。
6. Dボタンを押すと、日付を表示します。Dボタンを押している間は「 $\frac{3}{4}$ 」が表示されます。

時刻/日付設定

1. 通常ディスプレイで、Bボタンを3回押すと設定モードに移動します。「秒」が点灯します。

2. Dボタンを押して「秒」を“00”にリセットし、Cボタンで「分」を進めます。
3. Dボタンで「時」が進み、Cボタンで次の設定へ移動します。
4. 設定は「秒」、「分」、「時」、「日付」、「月」、「曜日」の順に進みます。
注：時刻設定の際の、「A」と「P」は12時間計、「H」は24時間計であることを意味します。
5. Bボタンを押し、設定モードを終了します。

クロノグラフモード

1. 通常ディスプレイで、Bボタンを1回押すとクロノグラフモードに移動します。
2. Dボタンを押して、計測をスタート/ストップさせます。
3. ストップした後、Cボタンを押すとラップがゼロに戻ります。

スプリットタイム計測

1. クロノグラフが作動している時にCボタンを押すと“■”が点灯し、スプリットタイムが表示されます。合計時間は計測され続けます。
2. Cボタンを再度押すと合計時間が表示されます。
3. Dボタンを押してストップさせます。
4. Cボタンを押してクロノグラフをゼロにリセットします。

アラームモード

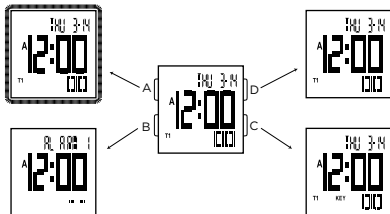
1. 通常ディスプレイで、Bボタンを2回押すとアラームモードに移動します。「時」が点灯します。
2. Dボタンを押すと「時」が進み、設定が終わったら、Cボタンを押して「分」の設定へ移行します。
3. Dボタンを押すと「分」が進みます。
4. Bボタンを1回押して終了し、通常ディスプレイに戻ります。
注：アラームは60秒間鳴ります。Cボタンを押して停止するか、Dボタンを押してスヌーズ機能を作動させることができます。その際は、5分後に再び鳴るまでアラームは停止します。

液晶デジタル 1 - QBJ-3071

基本操作:

- 時刻モード
- デュアルタイム
- 4つのアラーム
- クロノグラフ
- タイマー
- ELバックライト

液晶ディスプレイ



操作方法

A - ELバックライト/ 設定ボタン

- ・ Aボタンを押すとELバックライトが点灯します。
- ・ Aボタンを2秒間程長押しするとELバックライトのオン/オフの切替えができます。
- ・ Aボタンで時刻設定モードに移行します。

B – モードボタン

- ・ 通常時刻モードでBボタンを押すとモードの切替えができます。
- ・ 時刻などの設定時にBボタンを押すと次の設定項目に移行します。

C – 調整/リセットボタン

- ・ 通常時刻モードにてCボタンを押すとブッシュ音のオン(ブッシュ音のアイコンが表示されます。)/オフ(ブッシュ音のアイコンは表示されません)の切替えが出来ます。
- ・ クロノグラフまたはタイマーモードでCボタンを押すとカウントダウンがリセットされます。
- ・ 設定モードでCボタンを押すと数値が上がります。

D – 調整/スタート/ストップボタン

- ・ Dボタンでクロノグラフ、タイマーのスタート/ストップをします。
- ・ Dボタンでクロノグラフ、タイマーのリセットをします。
- ・ 設定モードでDボタンを押すと数値が下がります。

時刻/カレンダー

1. 通常時刻モードでAボタンを2秒間程長押しすると設定モードに切り替わります。CまたはDボタンを押すとELバックライトのオン/オフの切替えができます。オンの場合ELバックライトは3秒間程点灯します。Bボタンでチャイムの設定に移行します。
2. CまたはDボタンを押して1時間ごとのチャイムのオン/オフの切替えをします。チャイムがオンの時は'CHM'が通常時刻モードで表示されます。
3. CまたはDボタンを押して12/24時間表示の切替えをします。Bボタンを押して時間の設定に移行します。
4. CまたはDボタンで時間の値の変更をします。Bボタンを押して分の設定に進みます。
5. CまたはDボタンで分の値を変更します。Bボタンを押して秒の設定に進みます。
6. CまたはDボタンで秒を"00"にリセットします。Bボタンを押して年の設定に進みます。
7. CまたはDボタンを押して年の値を変更します。Bボタンを押して月の設定に進みます。
8. CまたはDボタンを押して月の値を変更します。Bボタンを押して曜日の設定に進みます。
9. CまたはDボタンを押して曜日の変更をします。
10. Aボタンを押して設定モードを終了します。もし30秒間どのボタンにも触れずにいると画面は自動的に通常時刻モードに戻ります。

Dual Time

1. 通常時刻モードにてDボタンを2秒間程長押しするとデュアルタイムモードに切り替わります。この時“T2”が画面に表示されます。
2. デュアルタイムモードにて、Aボタンを2秒間程長押しするとデュアルタイムの設定モードに移行します。
3. CまたはDボタンを押して時間の値の変更をします。デュアルタイムモードでは時間は常に24時間表示になります。
4. Aボタンを押してデュアルタイムモードを終了します。
5. Dボタンを2秒間程長押しすると通常時刻モードに戻ります。

クロノグラフ

1. Dボタンを押してクロノグラフのスタート/ストップをします。
2. クロノグラフを0にリセットするにはCボタンを2秒間程長押しします。
3. クロノグラフ作動中にCボタンを押すとラップタイムの記録ができます。
4. クロノグラフが停止している状態でAボタンを押すとラップタイムの記録を確認できます。
5. クロノグラフが停止している状態でCボタンを2秒間程長押しするとラップタイムの記録を削除します。

タイマー

3つのタイマー機能がついています:

CD-STP - タイマー終了後最初のタイマーの設定値に戻ります。

CD-REP - タイマーのカウントダウン終了後、再度タイマーがスタートします。
(100回までリピート可能です。)

CD-UP - タイマー終了後、タイマーはゼロに戻り、カウントアップが始まります。

1. Aボタンを、2秒間程長押しするとタイマーの設定モードに移行します。
2. タイマーの種類を選択し(CD-STP, CD-REP, or CD-UP)、Bボタンを押してタイマーの値の変更に移行します。
3. CまたはDボタンを押してタイマーの値を変更します。
4. Aボタンを押してタイマーの設定モードを終了します。

アラーム

同時に機能することが可能な4つのアラームがあります。

1. Dボタンで1-4のアラームの選択をします。Cボタンを押してアラーム音のオン/オフの切替えをします。
2. アラームを選択したら2秒間程Aボタンを長押しして、アラームの設定モードに移行します。
3. CまたはDボタンを押して時間を時間の値を変更します。Bボタンを押して分の設定に移行します。

4. CまたはDボタンを押して分の値を変更します。Aボタンを押してアラームの設定を終了します。
5. アラームが鳴ったらいづれかのボタンを押してアラーム音をオフにします。又は、30秒間どのボタンにも触れずにいるとアラーム音は自動的にオフになります。

DIGITAL LED - BJ-3470



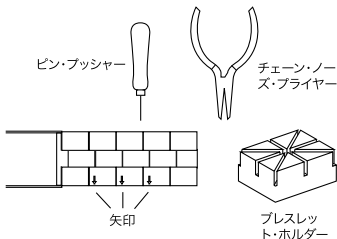
通常時刻表示

1. Bボタンを押して時刻を表示します；再度Bボタンを押して表示モードを変更します。モードは、時刻、日付、秒の順序で変わります。
2. LEDは自動的に5秒後に消えます。

時刻／カレンダー設定

1. 時刻表示モードでは、Aボタンを2秒間押したままにすると設定モードになります。12/24時間表示が点滅し始めます。
2. Bボタンを押して12/24時間表示を選択します。12時間設定では、午後/夜になると「P」と表示されます。24時間設定では、午前/午後の表示はありません。
3. Aボタンを押して時間を進めます。
4. Bボタンを押すと数字が進みます。Bボタンを押さえたままにすると数字が早く進みます。
5. Aボタンを押すと次の設定箇所に進みます。
6. 設定順序は以下の通り：12/24時間表示、時間、分、秒、年、月、日付そして設定モードの終了。
注：設定モードでは、プッシャーを5秒間押さないでいると、全ての変更が保存され、時計は自動的に停止します。

バンドの収め







コマの取り外し方法

プレスレットからコマを取り外すには、プレスレット・ホルダー、ピン・プッシャー、チェーン・ノーズ・プライヤーが必要です(上図をご覧ください)。

1. プレスレットの留め金を開きます。
2. プレスレットの内側を見て、留め金の近くにある矢印を探します(図参照)。
3. プレスレット・ホルダーのサイズの合う溝にバンドを入れます。その時、矢印が下方向を指すように置いてください(図参照)。
4. 取り外すピンが、プレスレット・ホルダー底部に空いている穴の中央にくるように置きます。
5. ピン・プッシャーを使って、コマ内のピンをできるだけ遠くまで押します。
6. プレスレット・ホルダーから腕時計を取り除き、チェーン・ノーズ・プライヤーを使ってピンを完全に抜きます。

注: 各コマは2本のピンで固定されていますので、必ずその両方を抜いてからコマを外してください。ピンは中央部が部分的に分かれていますので、ご注意ください。

耐水性		使用例			
裏面の表示	深度				
		手洗い	シャワー 入浴	水泳 シュノーケリング	スクーバダイビング
—	—	X	X	X	X
WR	—	○	X	X	X
3 ATM	3バール 30メートル	○	X	X	X
5 ATM	5バール 50メートル	○	○	X	X
10 ATM	10バール 100メートル	○	○	○	X
20 ATM	20バール 200メートル	○	○	○	○
30 ATM	30バール 300メートル	○	○	○	○
50 ATM	50バール 500メートル	○	○	○	○

◆ 50M/165FEET/5ATM 防水は洗顔、手洗い等、日常生活における多少の水しぶきに耐えられる防水特性を備えております。使用時は下記にご注意下さい。

- リュウズは常に通常位置に設定してください。
- 温水はバックンを変質させて浸水原因になりますので、シャワー・お風呂（サウナを含む）等でのご使用はお避けください。
- クロノグラフ（ストップウォッチ）及びボタン機能付きの時計を水中に使用されると水圧により浸水することがありますので、水中でのボタン操作はお避けください。

※1 蛇口およびシャワーの水流は、100M/330FEET/10ATM以上の圧力がかかる事がございますので、洗顔や手洗いの際はお気を付け下さい。

※2 100M/330FEET/10ATMの防水は、水泳可能ですが使用状況によって浸水する可能性がありますのでご注意ください。